

進路だより

発行：平成 25 年 12 月 6 日

1 学力推移調査実施結果について

10 月 24 日（木）に、2 学年で「学力推移調査」を実施しました。その結果のご報告と、この時期にご家庭でご注意いただきたい点をまとめています。

学力推移調査とは？

学力推移調査とは、中高一貫校の中学校向けの全国テストです。基礎学力の定着度とその裏づけとなる生活習慣・学習習慣・意識などをともに測定することで、今後の学習において、生徒が自主的に目標設定や学習行動ができるように促すための教材です。

＜参考＞2013 年度 1 年生第 2 回受験者数：54,860 人

今回の結果について

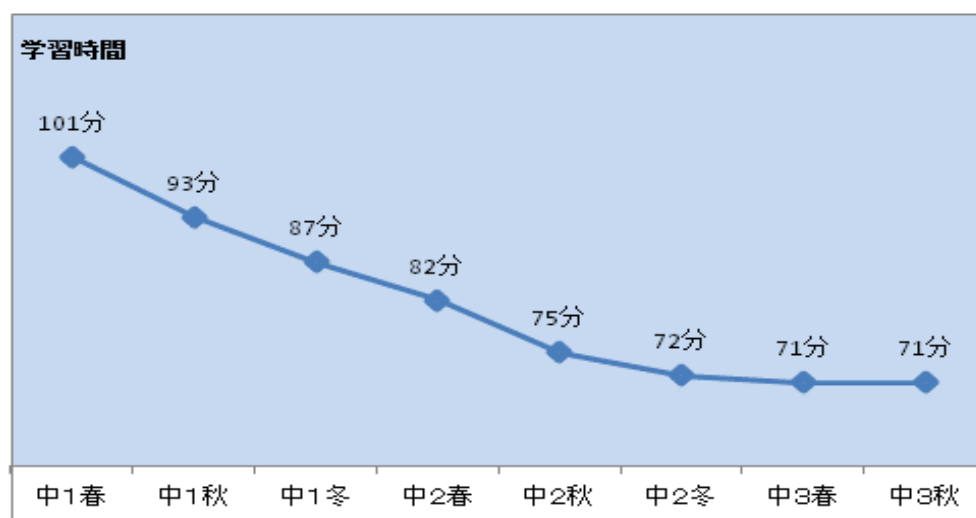
今回のテストの実施結果を右に掲載しています。記述式のテストで、基本から応用まで幅広い分野が出題され、日頃の学習の成果が試される内容でした。校内・全国の平均点を掲載しています。まずは、お子様にお配りしている個人成績票と実施結果を比較してください。

	生徒	校内平均点	全国平均点
国数英			142.0
国語			47.9
数学			52.6
英語			41.5

中等 2 学年秋：学校生活が充実する時期。一方で学習との両立に課題も

中等 2 年後半は、部活動や学校行事などで中心的な役割を担う生徒も多く、学校生活が充実している時期であると言えます。しかし一方で、その忙しさから学習が疎かになりがちな時期でもあります。学習以外のさまざまなことに興味や関心を持って積極的に取り組むことは、今後の進路を考える上でも生徒にとって貴重な経験ですので、ぜひ応援してほしいと思います。ただ、過度の「中だるみ」になってしまわないよう、生活・学習習慣について、ご家庭でもご注意ください。

＜中高一貫校生の中学 3 年間の学習時間＞



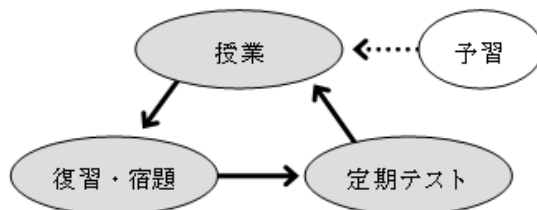
※グラフ中の数値は、2012年度学力推移調査において、平日の学習時間の全国平均をまとめたものです。

この時期、ご家庭でご注意いただきたいこと ～苦手を作らない学習習慣を～

①学習上の悩みを確認

部活動や学校行事など、学習以外の面でも学校生活が充実する一方、学習について悩む生徒も出てきます。下の表の全国データを見ると、「(成績を伸ばしたいが) どうしたらいいかわからず悩んでいる」と回答している生徒が2割以上いるようです。お子様が悩んでいる場合は、アドバイスをお願いします。

<中等教育学校の学習サイクル>



23 学習についての現在の気持ち (単位: %)

選択肢	校内	全国
①勉強が楽しくやる気に満ちている		2.8
②がんばって今の成績を伸ばしたい		49.7
③どうしたらいいかわからず悩んでいる		21.6
④勉強は楽しくないがとにかく勉強している		13.7
⑤勉強はしたくないが仕方なくしている		7.1
⑥勉強が無意味に思え、する気にならない		5.0

④～⑥を回答している生徒は学習意欲の低下が見られ、注意が必要です。

②疑問点はすぐに解決する

今後新しい苦手をつくら
ないためには、授業で学習した内容を確実に身につけていくことが大切です。授業の不明点はすぐに質問して解決するよう、お子様の学習の様子についてぜひご確認ください。

24 学習でわからないときの対応 (単位: %)

選択肢	校内	全国
①参考書・教科書で調べ自力で解く		26.8
②友だち・家族に教えてもらう		36.2
③先生に質問する		12.1
④塾で教えてもらう		12.4
⑤教科書ガイドで答えを見る		5.8
⑥その他		3.3
⑦そのままにしておく		3.4

大半の生徒が自分で調べたり、質問したりするなど、疑問を解決する工夫をしているようです。

③部活動と学習を両立させる

部活動に参加し、積極的に

取り組んでいる生徒が多く見られますが、学習との両立に悩む生徒も少なくないようです。休日の時間の使い方を工夫するなど、学習と部活動を両立するための自分にあったペースをつくるのが大切です。ご家庭でもサポートをお願いします。

7 部活動と学習の両立 (単位: %)

選択肢	校内	全国
①両立ができている		42.9
②学習時間が確保できない		12.5
③疲れて学習に集中できない		30.6
④部活動はしていない		13.6

※掲載している「全国」のデータは学力推移調査2012年度2年生第2回「学習実態調査」の全国集計結果です (数字は回答番号です)。